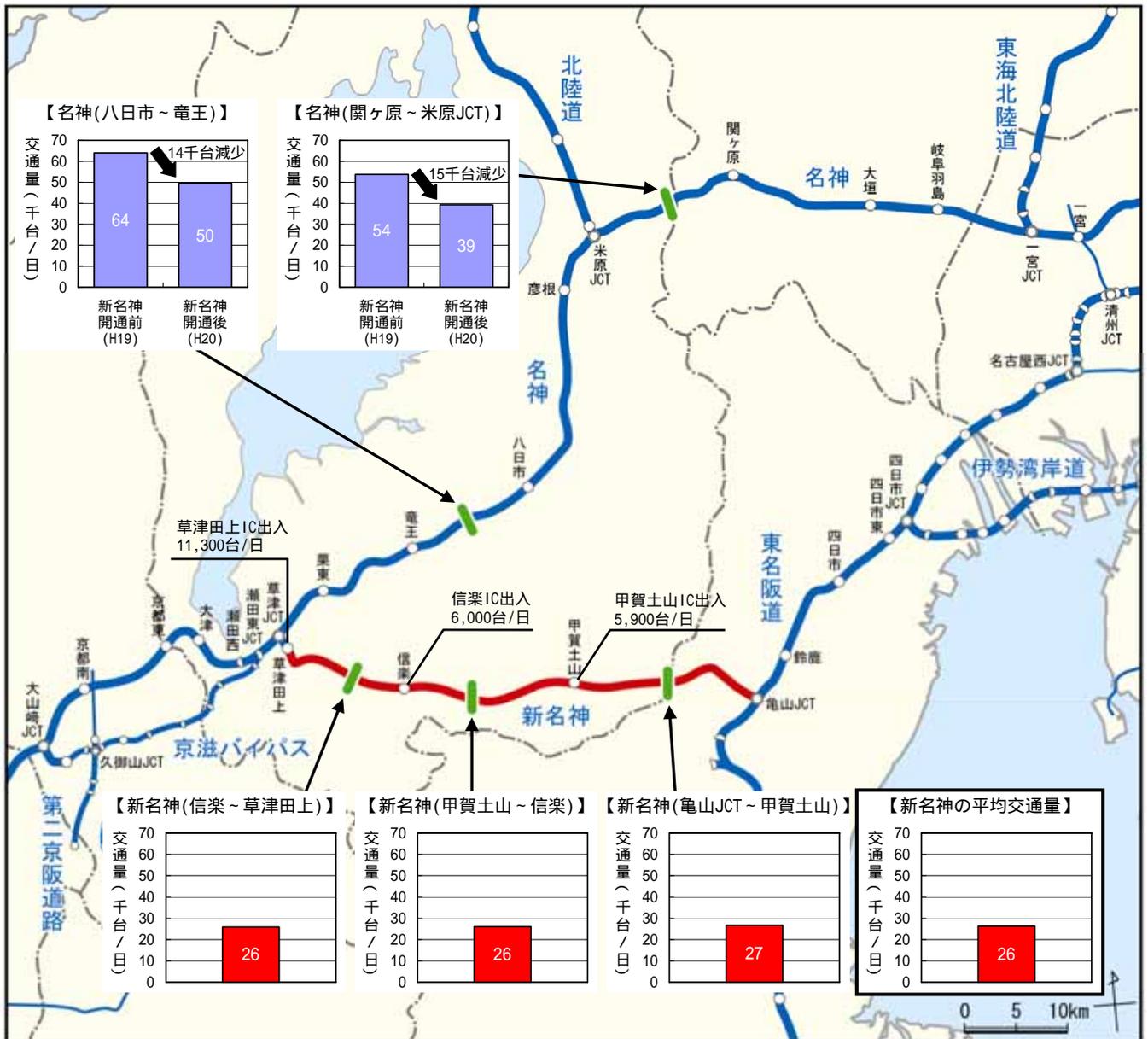


1. 新名神高速道路と名神高速道路の交通量

- ・開通翌日の平成20年2月24日(日)～3月1日(土)の新名神高速亀山ジャンクション(JCT)～草津田上インターチェンジ(IC)間の平均交通量は、約26,300台/日でした。
- ・新名神高速のインターチェンジ出入交通量は、甲賀土山ICが約5,900台/日、信楽ICが約6,000台/日、草津田上ICが約11,300台/日でした。
- ・一方、名神高速の交通量は、関ヶ原IC～米原JCT間で、約1万5千台/日、八日市IC～竜王IC間で約1万4千台/日減少しました。



交通量計測装置によるデータを速報値として記載。

新名神開通前は、平成19年2月25日(日)から3月3日(土)までの日平均交通量を記載。

新名神開通後は、平成20年2月24日(日)から3月1日(土)までの日平均交通量を記載。

新名神の平均交通量は、各IC間の交通量と距離を加重平均したものを記載。

(亀山JCT～甲賀土山:18.8km、甲賀土山～信楽:16.9km、信楽～草津田上:14.0km、全長:49.7km)